

Sensor Light 3000

音と光の見張り番

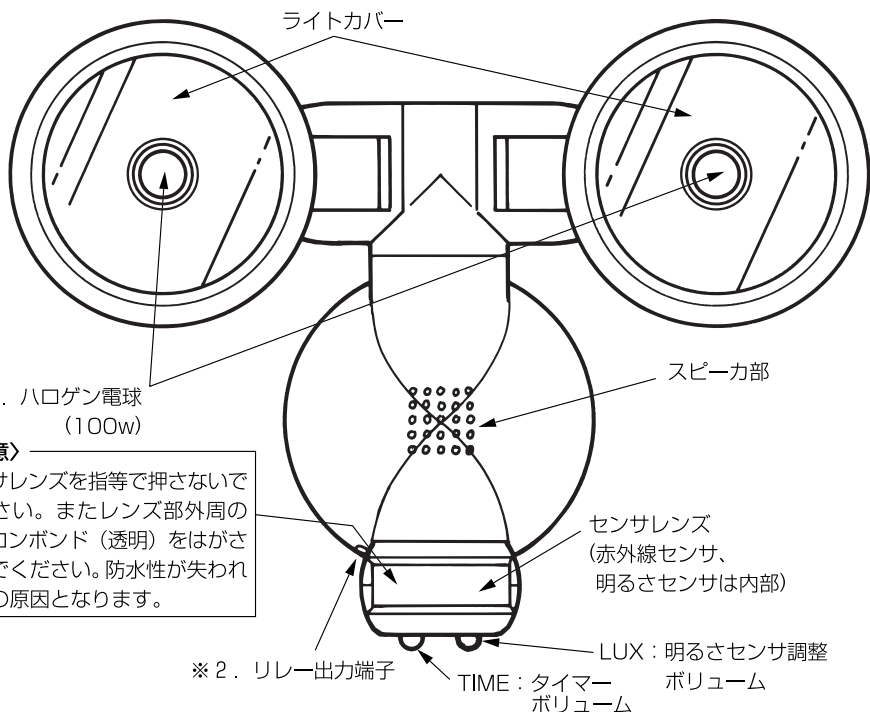
屋外形センサライト

LP-3200

1

各部の名称

<表面>



<注意>

センサレンズを指等で押さないでください。またレンズ部外周のシリコンボンド(透明)をはがさないでください。防水性が失われ故障の原因となります。

- ※ 1. ハロゲン電球は、工場出荷時には取り付けておりません。「9. 電球の交換(取り付け)方法」を参照してください。
- ※ 2. リレー出力端子には防水用にゴムキャップをはめています。

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・札幌支店 TEL (011) 822-1251 (代)	・宇都宮営業所 TEL (028) 659-1100 (代)	・豊橋出張所 TEL (0532) 69-2370 (代)	・広島支店 TEL (082) 237-5331 (代)
・東北支店 TEL (022) 245-2141 (代)	・新潟営業所 TEL (025) 276-2169 (代)	・三重営業所 TEL (059) 226-1643 (代)	・岡山営業所 TEL (086) 245-2948 (代)
・盛岡出張所 TEL (019) 636-1581 (代)	・茨城営業所 TEL (029) 826-5341 (代)	・金沢支店 TEL (076) 261-9988 (代)	・高松営業所 TEL (087) 868-1222 (代)
・郡山営業所 TEL (024) 821-7131 (代)	・千葉支店 TEL (043) 253-1121 (代)	・富山営業所 TEL (076) 422-7678 (代)	・松山営業所 TEL (089) 925-3626 (代)
・東京西営業所 TEL (03) 3354-8451 (代)	・静岡営業所 TEL (054) 281-0141 (代)	・大阪支店 TEL (06) 6304-5651 (代)	・福岡支店 TEL (092) 541-0168 (代)
・東京東営業所 TEL (03) 3633-1411 (代)	・浜松営業所 TEL (053) 461-8885 (代)	・堺営業所 TEL (072) 278-5311 (代)	・北九州営業所 TEL (093) 922-6556 (代)
・東京システム事業部 TEL (03) 3341-5282 (代)	・中部支店 TEL (052) 771-5108 (代)	・京都営業所 TEL (075) 382-6141 (代)	・大分営業所 TEL (097) 504-7799 (代)
・多摩営業所 TEL (042) 572-4911 (代)	・松本営業所 TEL (0263) 27-7801 (代)	・神戸支店 TEL (078) 974-7100 (代)	・熊本営業所 TEL (096) 325-0711 (代)
・横浜支店 TEL (045) 651-2557 (代)			・南九州営業所 TEL (099) 267-8211 (代)
・埼玉支店 TEL (048) 652-3311 (代)			・沖縄営業所 TEL (098) 874-6202 (代)

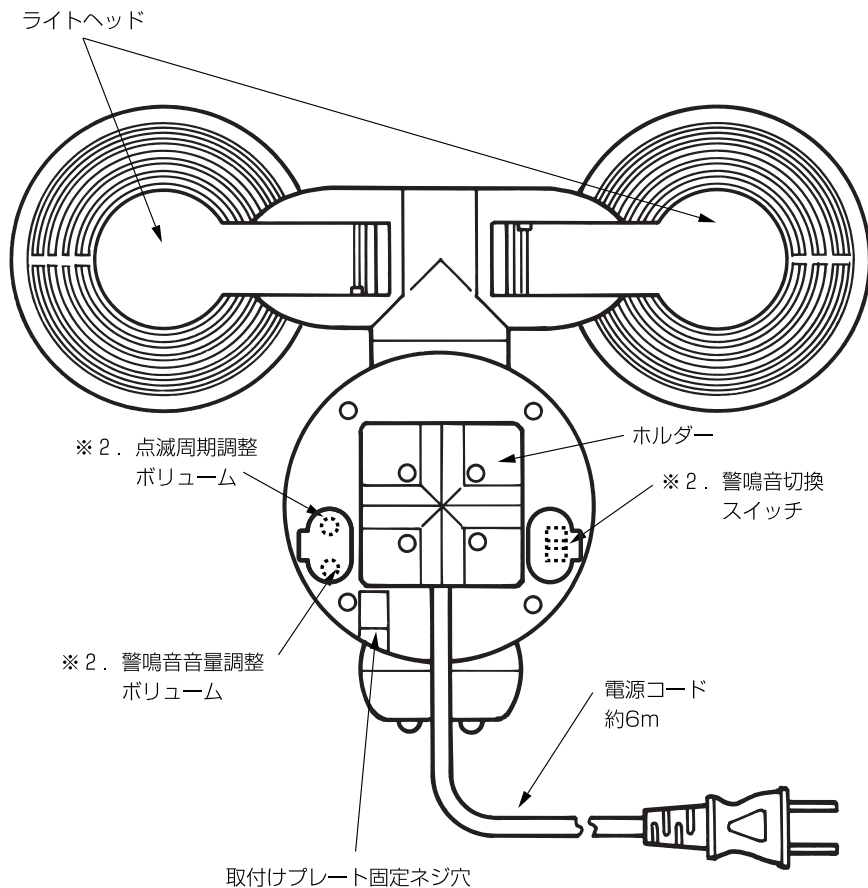
DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL (078) 682-0001 (代) 東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL (03) 3341-4569 (代)

カスタマーセンター TEL (078) 682-0455 受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00 (土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く) ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

(2004年5月現在)

<裏面>



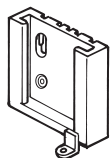
※ 2. 警鳴音切換スイッチ、警鳴音音量調整ボリューム、点滅周期調整ボリューム、リレー出力端子には防雨用にゴムキャップをはめています。



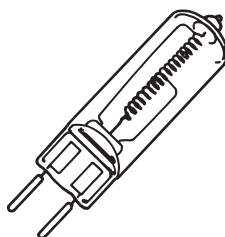
注意

電源コードを切断したり、延長ケーブル等で延長しないでください。
防水性が低下し、故障や事故の原因となります。(約 6 m のまま使用してください。)
コンセントが近くにない場合は電気工事が行える販売店か、電気工事店に工事を依頼してください。

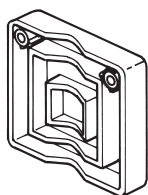
【付属品】



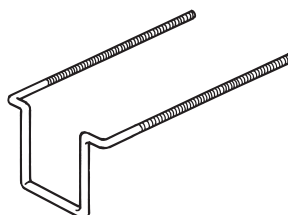
取付けプレート×1



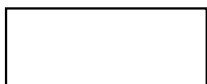
100Wハロゲン電球×2
(出荷時は化粧箱にセットしています。)



クランププレート×1



ブラケット×1



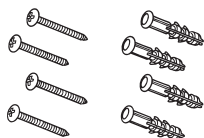
検知範囲調整シール×1枚



クランププレート
固定ナット(蝶ナット)×2



プレート固定ネジ×1本



取付け
ネジ×4本

アンカプラグ
×4本



取扱説明書2部

警告

本器に電源が入った状態でライト部の30cm以内には（壁面以外）、物を近づけないでください。また天井への取り付けはしないでください。火災等の原因となります。

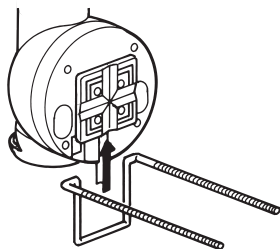
注意

必ず、センサ部分が下になるように取り付けてください。またブラケットは、下から、または横向きに本体ホルダーに差し込んでください。誤った取り付け方をすると落下による火災・感電・けがの原因となります。

1.縦向きパイプ、柱に取り付ける場合

①

- ブラケットのU字部分を下から本体ホルダーに差し込む。

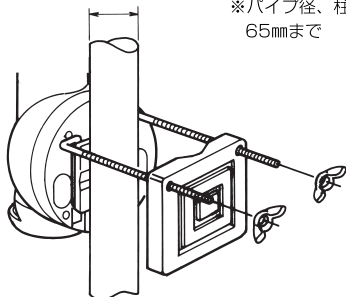


②

- パイプ、柱をブラケットで挟み込むようにして、腕をクランププレートの穴に通しクランププレート固定ナットでしっかり締める。

※パイプ径、柱の太さは
65mmまで

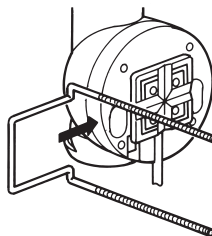
65mmまで



2.横向きパイプ、柱に取り付ける場合

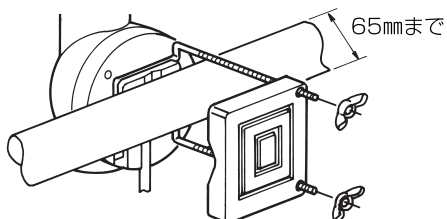
①

- ブラケットのU字部分を横向きに本体ホルダーに差し込む。
(左右どちらからでも差し込むことができます)



②

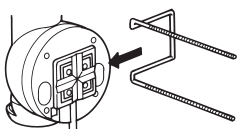
- パイプ、柱をブラケットで挟み込むようにして、腕をクランププレートの穴に通し、クランププレート固定ナットでしっかり締める。 ※パイプ径、柱の太さは65mmまで



3.縦向き柵または太いパイプ・柱に取り付ける場合

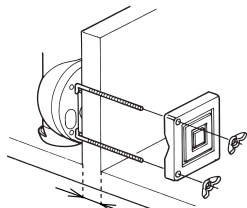
①

- ブラケットのU字部分を横向きに本体ホルダーに差し込む。
(左右どちらからでも差し込むことができます)



②

- 柵をホルダーとクランププレートで挟み込むようにして、ブラケットの腕をクランププレートの穴に通し、クランププレート固定ナットでしっかり締める。
※柵の厚みは100mmまで

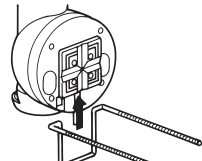


100mmまで

4.横向き柵または太いパイプ・柱に取り付ける場合

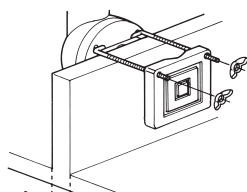
①

- ブラケットのU字部分を下から本体ホルダーに差し込む。



②

- 柵をホルダーとクランププレートで挟み込むようにして、ブラケットの腕をクランププレートの穴に通し、クランププレート固定ナットでしっかり締める。
※柵の厚みは100mmまで

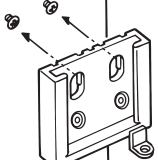


100mmまで

5.直接板、柱に取り付ける場合

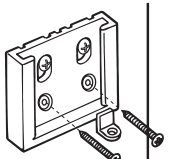
①

- まず取付けプレートの上部2か所の穴を取付けネジで壁に固定する。(⊕ドライバ使用)



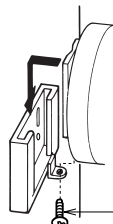
②

- 次に取付けプレートの下部2か所の穴を取付けネジで固定する。



③

- 本体ホルダーを取付けプレートのガイドに沿うように差し込み、プレート固定ネジで固定する。
(⊕ドライバ使用)

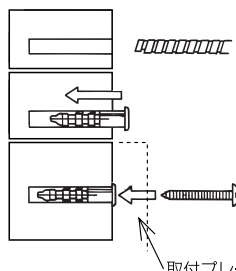


プレート固定ネジ

6.直接コンクリート製の壁に取り付ける場合

①

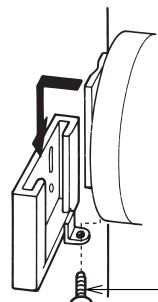
- コンクリートドリルでφ4.5mmの穴を開け付属のアンカプラグを差し込み、かなづち等で軽く打ち込み、壁との面を合せる。
- 取付けプレートを取付けネジで壁に固定する。(⊕ドライバ使用)



取付プレート

②

- 本体ホルダーを取付けプレートのガイドに沿うように差し込み、プレート固定ネジで本体に固定する。
(⊕ドライバ使用)

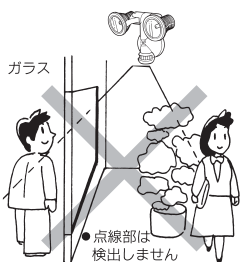


プレート固定ネジ

センサは向けている壁、地面とその間を通る人、車との温度差を検知します。このため、センサは必ず壁、または地面に向けてください。空中や温度の変化が激しい場所に向けますと感度が極端に鈍くなったり、誤動作します。

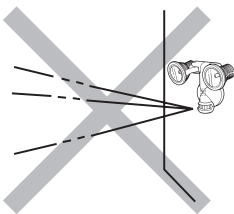
検知しない

- 検知エリア内に障害物がある(植木、ガラスなど)



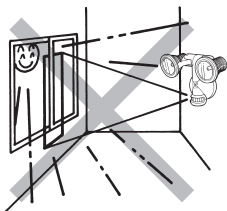
誤動作する

- 背面物がない空間に向いている

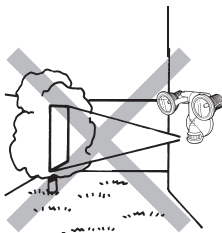


センサライトの周辺(壁ごしを含む)で携帯電話などの移動通信機器を使用しますと、誤動作する場合があります。

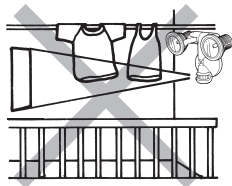
- 検知エリアが窓に向いている



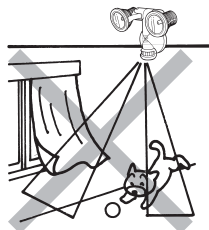
- 検知エリアが木に向いている



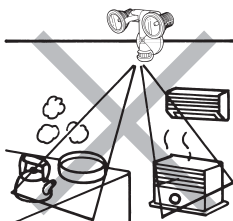
- 検知エリア内に洗濯物がある



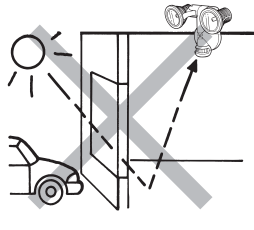
- 検知エリア内に動くものがある
〔カーテン、猫、犬など〕



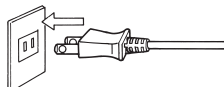
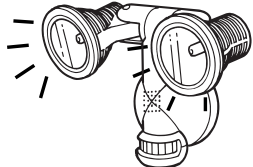
- 検知エリア内で急激な温度変化がある
〔冷暖房器具、水、湯気、油、すきま風など〕



- 直射光・反射光が当たる
〔太陽の反射光、夜間の自
動車のヘッドライトなど〕



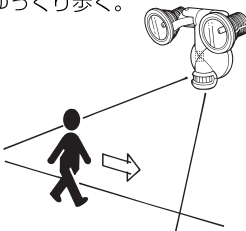
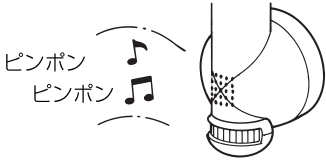
1. ランプ動作テスト

①TIME：タイマーボリュームを短(最短)に回す。 LUX：明るさセンサ調整ボリュームを☀️ (昼、夜ともに点灯)に回す。 TIME  短 LUX  ☀️	②電源プラグをコンセントに差し込む。 	③点灯する。 (注) 約1分で消灯しますが、センサが人等を検知すると、点灯時間が延長されます。 
---	---	--

※本器は電源プラグをコンセントに差し込むたびにタイマーボリュームがどの位置にあっても必ず約1分以上のランプ動作テストを行います。(この間はチャイムおよびアラームは鳴りません。)

2. センサ、警鳴動作テスト

〈注意〉1.のランプ動作テストで消灯後に行なってください。

①警鳴音切り換えスイッチをCHIMEに切り換える。 CHIME 	②検知エリア内をゆっくり歩く。 	③チャイム(ピンポン)×2回鳴る。 ※10秒後検知エリア内を歩いていると再びチャイムが鳴ります。 ピンポン ピンポン 
---	--	---

3. TIME タイマーボリューム

タイマーボリュームでランプの動作(点灯及び点滅)時間およびリレー出力時間を

約5秒～約5分 と調整できます。

※ランプ動作時間とリレー出力時間を個々に調整できます。

※ボリューム回転角度と時間は比例しません。実際に検知動作させて調整してください。

※検知エリア内に人が居続けると点灯(点滅)およびリレー出力時間が延長されます。(リトリガブル動作)

TIME



TIME



4. LUX 明るさセンサ調整ボリューム

明るさセンサ調整ボリュームで

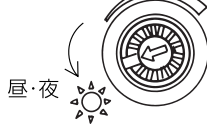
☀️ 昼、夜ともに点灯(点滅)

🌙 夜(暗い時)だけ点灯(点滅)

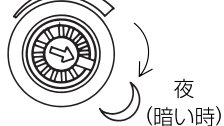
と調整できます。

※実際に使用する明るさで検知動作するか確かめて調整してください。

LUX



LUX

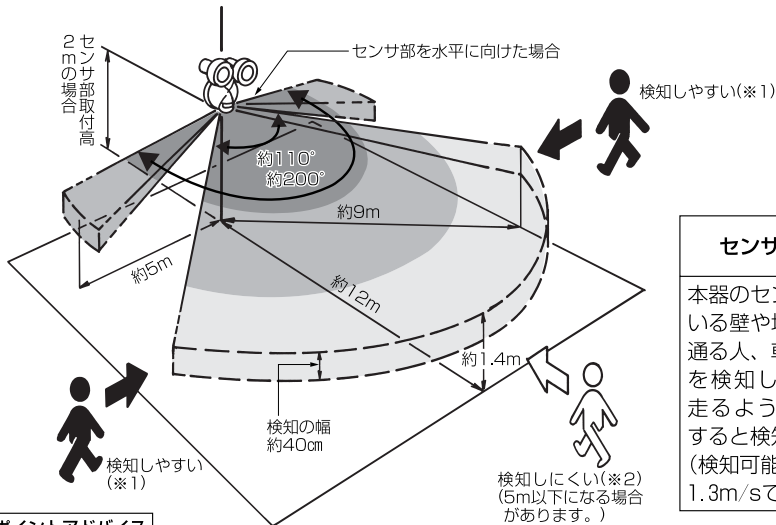


5. センサ検知範囲

- センサは最長約12m、最大約200° の範囲で動く人や車等を検知します。

最大検知エリアの目安 検知エリア（ビーム）の立体図

※ センサの特性として、下図のようにセンサから遠ざかるほど検知する角度は広くなりますが、検知しにくくなります。



センサの動作原理

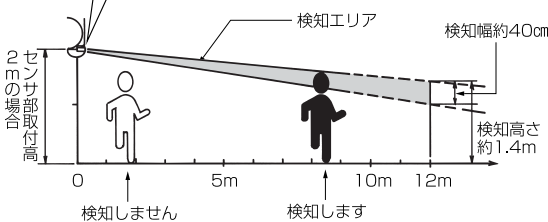
本器のセンサは、向けている壁や地面とその間を通る人、車等との温度差を検知します。なお、走るとような速さで通過すると検知が困難です。(検知可能な速さは0.8～1.3m/sです。)

ワンポイントアドバイス

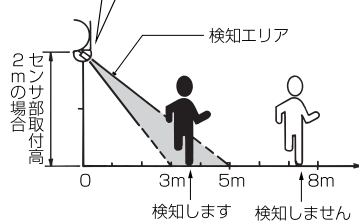
検知距離を短くしたい場合は、センサ部を下向きに調節してください。

- ※1 検知エリアを横切る場合
- ※2 センサライトに直進してくる場合

センサ部を水平に向けたとき(側面図)の目安



センサ部を水平より下向きいっぱい(約32°)に向けたとき(側面図)の目安



※ 検知範囲は目安です。「10ページ 8.②」のセンサ角度の調整を参照の上、実際の取付場所で検知動作を確認してから取り付けてください。

検知範囲は周囲の環境、季節や気温、天候により変化します。(雨のかかったレインコートや冬場重ね着をした場合等、センサ検知エリア内の地面、壁等とエリアを通る人等との温度差が余りない場合は検知しにくくなったり、検知しないこともあります。)

※ センサに向かって直進する場合は検知しにくくなりますので検知する人等が横切るようにセンサを向けてください。

6.警鳴器の警鳴音と音量の設定

①警鳴音は裏面の切り換えスイッチで
CHIME(チャイム)⇔OFF(無音)⇔ALARM(アラーム)
と切り換えます。

・1回の検知動作での鳴動時間

CHIME 約5秒間(ピンポン×2回)

・鳴り止んだ後10秒間は休止します。

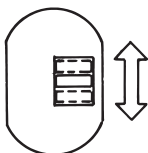
ALARM 約30秒間

・リトリガブル動作で延長します。

CHIME

OFF

ALARM

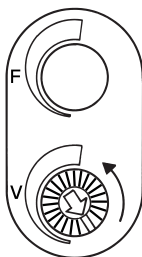


※CHIME、ALARMでは、ライトの点灯(明るさセンサの調整)
に連動して警鳴します。

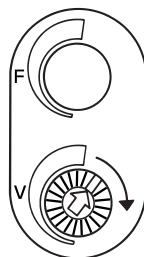
(注)CHIMEは、鳴り止んだ後、約10秒間はその間にセンサ
が検知しても鳴りません。

※設定後は必ずゴムキャップをはめてください。

②音量調整は裏面の警鳴音音量調整ボリューム
(V)で調整します。



時計 5 時の向き(最小)
約70dB/30cm



時計 1 時の向き(最大)
約90dB/30cm

(尚、時計の向きは短針の向きを表わします。)

※ボリュームは無理に回したり、ペンチ等の工具で回した
りしないでください。

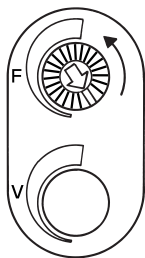
※設定後は必ずゴムキャップをはめてください。

(注) 切換えスイッチをCHIMEまたはALARMに設定している場合、電源プラグをコンセントに差し込むたびに動作確認のためライトは点灯しますが、CHIMEまたはALARMは鳴りません。(ただし、短い時間に電源が切れたり入ったりした場合は鳴ることもあります。)

7.点滅(フラッシング)周期の調整

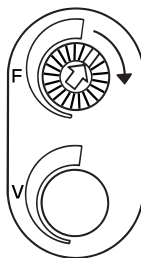
●点滅周期の調整は裏面の点滅周期調整ボリューム(F)で調整します。

・時計5時(短針)の向きから時計回りに回すと徐々に点滅間隔が早くなり、1時
の向きで点灯状態になります。(尚、時計の向きは短針の向きを表わします。)



時計5時の向き

約3秒間点灯、約3秒間消灯をタイ
マーボリュームで調整した時間繰り
返します。



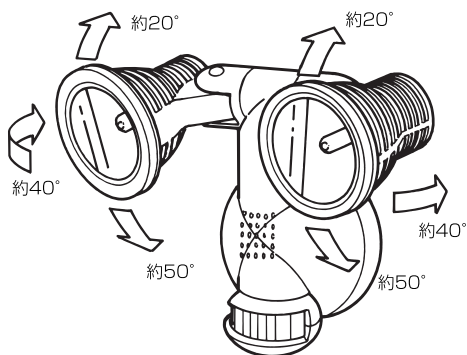
時計1時の向き

点灯状態になります。
※点灯する少し手前で0.5秒以下の
周期で点灯-消灯を繰り返します。

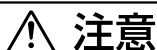
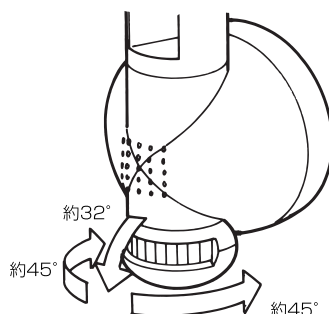
※ボリュームは無理に回したり、ペンチ等の工具で回したりしないでください。
※設定後は必ずキャップをはめてください。

8.ライトヘッドとセンサ角度調整

- ①ライトヘッドの角度を調整してライトの向きを調整します。
 水平（外向き）に約40°、上向きに約20°、
 下向きに約50° 動きます。



- ②センサの角度を調整して検知エリア方向を調整します。
 下向きに約32° 左右に約45°（計約90°）動きます。



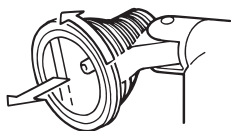
注意

上記の角度以上に無理に回転させないでください。故障の原因となります。

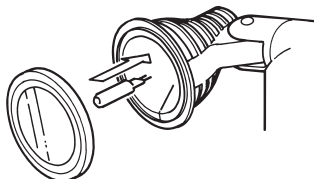
9.電球の交換（取り付け）方法

- ・左右のライトとも同じ要領で交換（取り付け）してください。

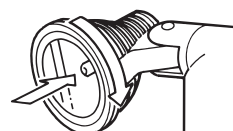
- ①ライトカバーを左（反時計）方向に回してはずす。



- ②古い電球を抜き新しい電球を差し込む。
 （多少ぐらつきます。）



- ③ライトカバーを①と反対の要領ではめ込む。



※替球は必ず、別売のハロゲン替球100W LP-3020を使用してください。

電球寿命の目安…

1 回約 5 分間の点灯を 1 日 5 回行なった場合、約 2 年です。



注意

- ・ライトカバーは正しくはめ込まれているか十分確認してください。雨水等が入り故障の原因となります。
- ・交換するときは必ず、電源プラグをコンセントから抜き、十分に温度が下がってから行なってください。
- ・電球は素手でさわらないでください。指紋が着くと電球寿命が短くなります。（すぐに珠切れをおこす場合もあります）指紋が着いた場合、乾いた布で拭き取ってください。
- ・電球は衝撃により切れやすいため、交換時や、本器に取り付けて移動する場合は注意して取り扱ってください。（特に点灯直後の熱くなっている間は衝撃を与えないよう注意してください。）

10.リレーについて

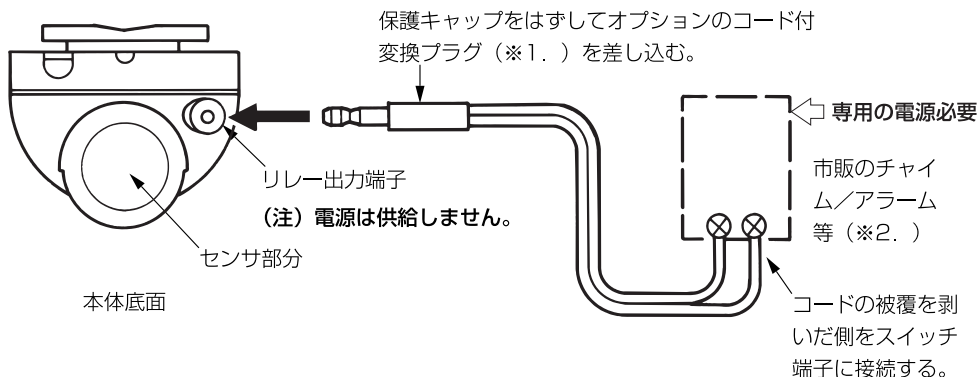
〈注意〉リレー出力を使用する場合、別売のコード付変換プラグが必要です。

- 使用リレーは、無電圧メカニカルa接点式です。

使用方法：市販の回転灯やチャイム／アラーム機器の動作スイッチに接続します。

動作：センサが検知動作すると周囲の明るさに関係なく（ライトの点灯には連動していません）リレーをON（メイク）します。

※リレー出力時間は「3.TIME タイマーボリューム」を参照してください。



（注）市販の回転灯やチャイム／アラーム等の使用に関しましては、各機器の取扱説明書やご購入店に確認してください。

接点容量	DC24V 1Aまで
------	------------

〈注意〉容量が上記を超える機器には、使用しないでください。

※1. コード付変換プラグは

- 20mタイプ LP-3021
- 30mタイプ LP-3022

を別売しています。

※2. おすすめ弊社製品

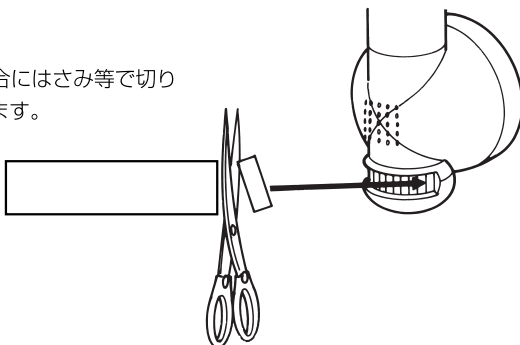
- マイメロディ CA-45
- マイメロディ2音 CA-302

11.検知角度調整シールについて

検知左右の角度を狭くしたい場合にははさみ等で切り取りレンズ側面に貼り付けて行きます。

実際に確認しながら行ってください。

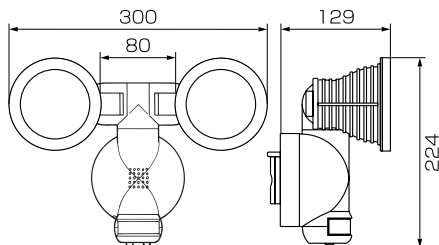
※切り取りの目安としてカットラインがほぼセンサレンズ1～3枚程度の幅になっています。



（注）シールを多く貼ると明るさセンサ調節ボリュームを「」側にしている場合にも昼の明るい場合にライトが点灯することがあります。

※仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

電 圧	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	約190W（待機時5.5W以下）
適 用 電 球	ハロゲン電球100W×2
セ ン サ	焦電形赤外線センサ
セ ン サ 検 知 範 囲	水平約200°・距離約12m（最大時目安）
ライト動作/リレー出力時間	約5秒～約5分（可変式）
アラーム警鳴時間	約30秒
チャイム警鳴時間	約5秒（ピンポン×2回）
警 鳴 音 音 圧	約70dB～約90dB/30cm（可変式）
点 滅 周 期	約3秒～約0.5秒以下～点灯
リレー接点容量	DC24V 1A以下
使用温度範囲	-20℃～+40℃
外 形 寸 法	右図参照
質 量	約1.6kg
設 置 場 所	屋内、屋外（防雨タイプ）



故障かな？と思ったら……

（単位：mm）

1. まず電源プラグをコンセントから抜く。
2. 10秒以上経過後にタイマーボリュームを「短」位置に、明るさ調整ボリュームを「」位置にして、再度電源プラグをコンセントに差す。（7ページ「1. ランプ動作テスト」）
3. それでも問題が解決しない場合は、ライト部の熱が冷めてからセンサライトを別の場所に仮設してテストしてください。（機器の故障か、設置環境によるものかの確認）

保証書

この製品は、十分なる信頼性テストをもとに設計、製造され、厳密な検査を経て出荷されたことを証明し、下記の規約により小売店から購入した日から1年間、その品質を保証します。

1. 通常使用により、万一製造上における欠陥が生じた場合は、本保証書により、無償で新品と交換または修理をいたします。ただし、右記の理由またはこれに準ずる理由により生じた故障につきましては本保証書は適用されません。
 - 取扱上の不注意、誤った使用方法。
 - 天災・火災等。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等。
 - 保存上の不備。
 - 弊社指定の修理人以外による修理または改造。
 - 本製品本来の使用目的以外の使用。
2. 使用に伴う部品の消耗には保証は適用されません。
3. 運送料及び梱包料等の諸掛り費用はお客様ご負担とさせていただきます。
※販売店名、ご購入年月日のないものは無効となりますのでご注意ください。
4. 保証期間が切れた後の修理、保証の適用されない故障につきましては、有償で修理いたします。
5. 本保証書は再発行いたしません。

ご購入品名	音と光の見張り番 屋外形センサライト3000 LP-3200		
ご購入年月日			
ご住所（〒 ）	お名前		
TEL			
販売店名	故障状況		

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL. (078) 682-0001（代） 東京支社/〒160-0022 東京都新宿区新宿2丁目11番4号 長崎第1ビル3F TEL. (03) 3341-4568（代）
カスタマーセンター TEL. (078) 682-0455 受付時間 9:30～12:00/13:00～17:00（土曜・日曜・祝日および夏季休業・年末年始は除く） ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>